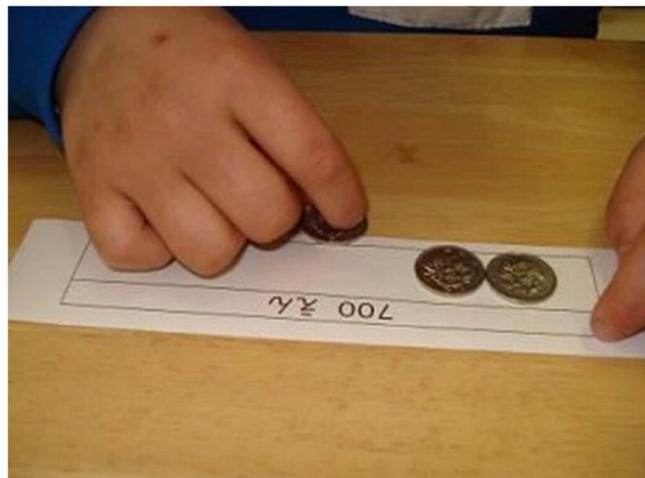
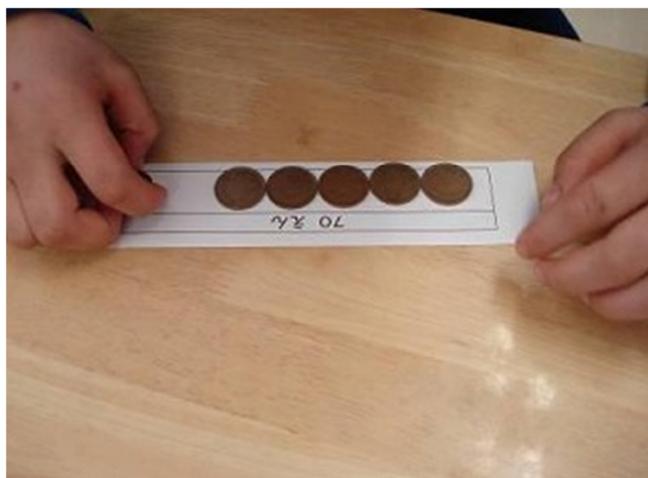


| | | | |
|-------|----------|-----|---|
| 教材名 | お金のべんきょう | | |
| 指導の形態 | 算数 | ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・10円硬貨と100円硬貨を区別する。 ・金額と硬貨を対応させて手渡す。 |

【写真】



指 導 方 法

- ①・・・硬貨の裏面の数字を見ながら、茶色の硬貨が10円、銀色の硬貨が100円であることを確認する。
- ②・・・同種類の硬貨を一枚ずつ並べながら「10円 20円・・・」と強調して読みながら硬貨を数え、金額を理解できるようにする。
- ③・・・教師が問いかけ（例「さんじゅうえんください」）ながら手を差し出し、児童はその金額の硬貨を教師に手渡す。教師と一緒に確かめる。
- ④・・・金額カードに硬貨を出す。（同種類の硬貨）

備 考

指導のコツ

- ・初めは、児童の好むシールはりの活動を取り入れ、金額カードに硬貨のシールをはるなど、工夫した。
- ・同種類の硬貨を数えることから段階的に取り組むと良い。